

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつきあいが足りない。	地域と交流できる機会を増やす。	地区の行事ごとに参加する。打上公民館や鎮西公民館を活用したり、打上保育園や打上小学校と積極的に関わり交流を図る計画を立てる。感染症時期が落ち着いてからは、近隣への散歩を再開し、潮荘ではなく潮荘グループホームとして認識してもらえよう努める。	6ヶ月
2	35	消防署立会い、夜間想定、災害想定等年2回以上の消防・避難訓練を実施しているものの、協力の承諾書を得ている地域との連携は出来ていない。	地域住民への参加要請や、地域住民を含む訓練の実施。	打上村下地区防災協力員に避難訓練への参加をお願いする。また、協力員と共にマニュアル等の作成を行う。今月(2月)の訓練に地区の協力員1名、消防団員1名の参加を計画している。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。